

薬草活用し健康づくり

愛知県議団

葉や食など学べる施設を視察



「あいち健康の森」の薬草園で担当者から話を聞く愛知県議団(左側)

公明党愛知県議団(木藤俊郎団長)はこのほど、同県が大府市に整備した「あいち健康の森」に今年度開設した薬草園を訪れ、薬用植物を活用した

学でき、植物の名前が書かれたパネルに専用のペンで触れると音声ガイドを聞くこともできる。薬草ものしり講座」も随時開催し、好評だ。

大府市と、同市に隣接する東浦町は連携し「あいち健康の森」を中心に健康長寿の一大拠点の形成をめざしているウエルネスバレー構想を掲げている。この具体化に向けて県がどのように協力していくかが課題になっており、県議団は同構想について担当者から説明を受けた。木藤団長は「県民の健康づくりを推進する施設になるよう応援していきたい」と語った。